

Quick × Quick

919919.jp

自動車業界動向

2022.08.17

クイック・ネットワーク株式会社



Quick Network
www.quicknetwork.co.jp

Quick×ワンプライス成約車両 7月度ランキング

軽自動車



1位	タント 平均 H27年	765,000円
2位	N-BOX 平均 H29年	1,113,000円
3位	ムーヴ 平均 H26年	575,000円
4位	ワゴンR 平均 H25年	477,000円
5位	ハスラー 平均 H29年	1,042,000円

コンパクト



1位	プリウス 平均 H26年	1,338,000円
2位	アクア 平均 H27年	852,000円
3位	ノート 平均 H29年	1,057,000円
4位	フィット 平均 H27年	853,000円
5位	スイフト 平均 H27年	712,000円

ミニバン・1BOX



1位	ヴォクシー 平均 H26年	1,690,000円
2位	セレナ 平均 H27年	1,341,000円
3位	ヴェルファイア 平均 H27年	2,562,000円
4位	ノア 平均 H24年	1,111,000円
5位	デリカD:5 平均 H26年	2,043,000円

SUV・クロカン



1位	ハリアー 平均 H27年	2,462,000円
2位	エクストレイル 平均 H26年	1,361,000円
3位	ランドクルーザープラド 平均 H29年	3,781,000円
4位	CX-5 平均 H28年	1,597,000円
5位	ヴェゼル 平均 H29年	1,873,000円

輸入車



1位	MINI 平均 H27年	2,184,000円
2位	3シリーズ 平均 H24年	1,457,000円
3位	Cクラス 平均 H29年	2,581,000円
4位	X3 平均 H28年	3,504,000円
5位	5シリーズ 平均 H28年	2,377,000円

バン・トラック



1位	ハイエースバン 平均 H26年	1,346,000円
2位	レジアスエースバン 平均 H25年	1,374,000円
3位	NV350キャラバンバン 平均 H28年	1,740,000円
4位	キャンター 平均 H25年	1,897,000円
5位	NV200バネットバン 平均 H27年	853,000円

中古車輸出情報

中古車輸出統計データ - グーネット自動車流通より

2022年6月 中古車輸出 仕向け国 ベスト20

中古車輸出 ロシアが3カ月振りに首位

前年同月比22.4%増

日本中古車輸出業協同組合がまとめた6月の中古車輸出台数は、前年同月比1.1%増の10万9943台だった。仕向け国別では、ロシアが2カ月振りに首位となった。同国は、24.4%増の1万8266台。2位のアラブ首長国連邦は、同6.5%増の1万11395台で続いた。3位はニュージーランドで、輸出台数は同18.2%減だった。

上位20カ国で伸び率が高かった国は、オーストラリア(2.8倍/688→1639)、英国(2.0倍/1127台→2256台)で、大洋州、ヨーロッパ勢などで輸出台数を伸ばした。前月比較では、0.5%減だった。

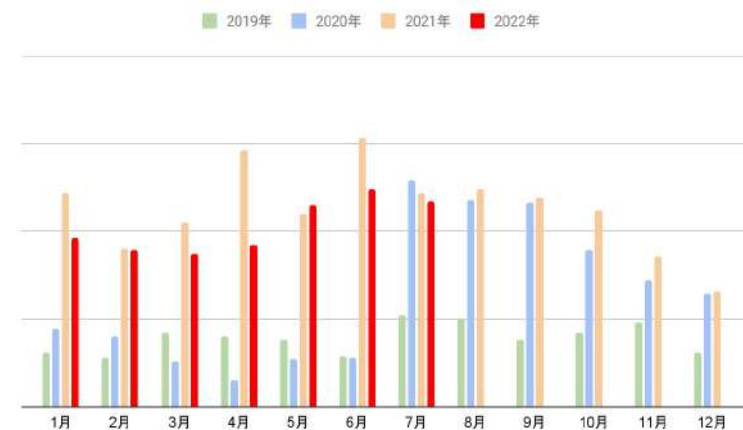
順位	国名	地域	単月				累計(1月-6月)				前月(2022年5月)				
			本月	占拠率	前年同月	占拠率	前年比	本年	占拠率	前年	占拠率	前年比	前月	占拠率	前月比
1	2	ロシア	18,266	16.6%	14,688	13.5%	124.4%	78,378	13.2%	75,546	12.5%	103.7%	11,630	10.5%	157.1%
2	1	アラブ首長国連邦	11,395	10.4%	10,697	9.8%	106.5%	66,647	11.2%	72,237	11.9%	92.3%	13,344	12.1%	85.4%
3	3	ニュージーランド	8,355	8.5%	11,439	10.5%	81.8%	45,211	7.6%	56,080	9.3%	80.0%	8,074	7.6%	107.9%
4	5	ケニア	5,854	5.3%	7,059	6.5%	82.9%	30,147	5.1%	33,286	5.5%	90.6%	8,005	7.2%	73.1%
5	4	チリ	4,668	4.2%	5,764	5.3%	81.0%	29,299	4.9%	39,689	6.6%	73.8%	6,302	7.5%	56.2%
6	13	ジャマイカ	4,577	4.2%	2,477	2.3%	184.8%	14,611	2.5%	13,186	2.2%	110.8%	2,321	2.1%	197.2%
7	6	タンザニア	4,389	4.0%	4,759	4.4%	92.2%	35,160	5.9%	26,602	4.4%	132.2%	7,314	6.6%	60.0%
8	9	モンゴル	4,089	3.7%	5,387	5.0%	75.9%	28,477	4.8%	30,262	5.0%	94.1%	3,118	2.8%	131.1%
9	14	タイ	3,631	3.3%	2,075	1.9%	175.0%	18,166	3.1%	16,743	2.8%	108.5%	2,280	2.1%	159.3%
10	8	フィリピン	3,285	3.0%	3,416	3.1%	96.2%	18,455	3.1%	19,463	3.2%	94.8%	3,125	2.8%	105.1%
11	10	マレーシア	3,121	2.8%	1,671	1.5%	186.8%	19,220	3.2%	12,368	2.0%	155.4%	3,070	2.6%	101.7%
12	7	南アフリカ共和国	3,077	2.8%	4,376	4.0%	70.3%	19,116	3.2%	25,340	4.2%	75.4%	3,612	3.3%	85.2%
13	12	バングラデシュ	2,302	2.1%	2,338	2.2%	98.5%	17,188	2.9%	13,635	2.3%	126.1%	2,864	2.6%	80.4%
14	15	英国	2,256	2.1%	1,127	1.0%	200.2%	10,704	1.8%	5,436	0.9%	196.9%	2,151	1.9%	104.9%
15	11	ウガンダ	1,999	1.8%	2,537	2.3%	78.8%	13,573	2.3%	14,492	2.4%	93.7%	2,931	2.7%	68.2%
16	17	アメリカ合衆国	1,819	1.7%	1,129	1.0%	170.0%	8,111	1.4%	5,099	0.8%	159.1%	1,582	1.4%	121.3%
17	25	ガイアナ	1,743	1.6%	1,013	0.9%	172.1%	8,231	1.1%	6,065	1.0%	102.7%	866	0.8%	201.3%
18	18	ザンビア	1,650	1.5%	1,068	1.0%	155.1%	9,154	1.5%	5,178	0.9%	170.8%	1,581	1.4%	104.7%
19	20	オーストラリア	1,639	1.5%	688	0.6%	238.2%	8,498	1.4%	6,538	1.1%	130.0%	1,557	1.4%	105.3%
20	24	ミャンマー	1,374	1.2%	970	0.9%	141.6%	6,430	1.1%	8,217	1.4%	78.3%	1,040	0.9%	132.1%
		その他	19,348	17.6%	24,066	22.1%	80.4%	109,993	18.6%	119,843	19.8%	91.8%	21,167	19.1%	91.4%
		合計	109,943		108,744		101.1%	592,769		605,305		97.9%	110,534		99.5%

2022年7月

Quick×ワンプライス 輸出向け成約車両ランキング

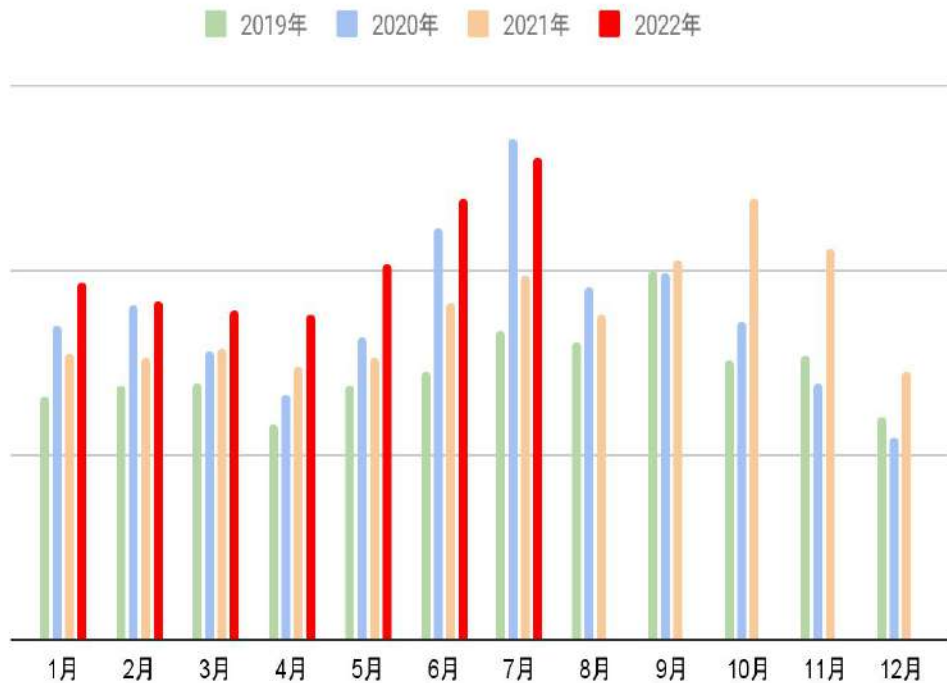
1位	ランドクルーザープラド	
	平均年式 H26年	平均金額 3,150,000円
2位	ヴェルファイア	
	平均年式 H27年	平均金額 3,312,000円
3位	エクストレイル	
	平均年式 H26年	平均金額 1,168,000円
4位	Cクラス	
	平均年式 H28年	平均金額 1,888,000円
5位	アウトランダーPHEV	
	平均年式 H28年	平均金額 2,320,000円

Quick×ワンプライス輸出向け成約台数

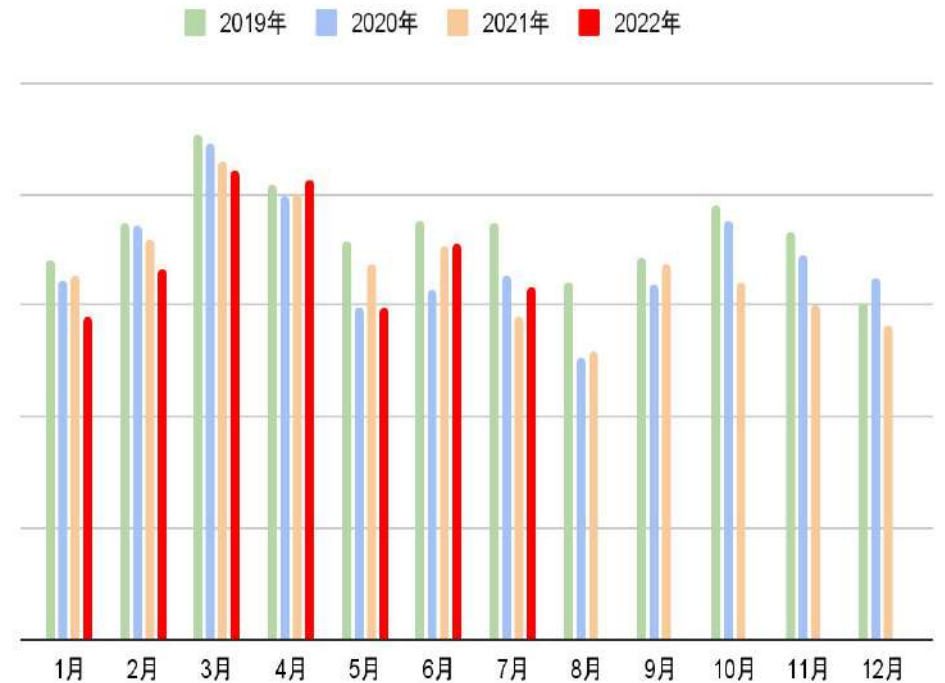


Quick×ワンプライス出品成約状況

Quick×ワンプライス入札件数



主要AA会場出品台数



前年7月

今年7月

平均単価

148,7万円



171,8万円

前年7月

今年7月

平均単価

62,3万円



76,7万円

Quickワンプライス平均単価が171,8万円にUP!!

2022年 7月 新車販売ランキング

乗用車				
順位	ブランド通称名	ブランド名	台数	前年同月比
1	ヤリス	トヨタ	18,679	80.5
2	カローラ	トヨタ	13,054	141.2
3	ノート	日産	8,371	125.7
4	ルーミー	トヨタ	8,133	54.9
5	フィット	ホンダ	6,462	121.9
6	セレナ	日産	6,359	119.3
7	ライズ	トヨタ	6,117	81.2
8	ステップワゴン	ホンダ	5,708	228.9
9	フリード	ホンダ	5,462	91
10	アクア	トヨタ	5,168	65.4
11	ノア	トヨタ	5,010	114.7
12	ヴェゼル	ホンダ	4,497	59.4
13	ヴォクシー	トヨタ	4,034	63.3
14	ランドクルーザーW	トヨタ	3,296	125.2
15	ソリオ	スズキ	3,264	87.2

軽自動車				
順位	ブランド通称名	ブランド名	台数	前年同月比
1	N-BOX	ホンダ	17,105	100.7
2	ムーヴ	ダイハツ	8,673	96.6
3	スペーシア	スズキ	8,485	77.3
4	ワゴンR	スズキ	6,767	239.6
5	タント	ダイハツ	6,485	82.1
6	ルークス	日産	6,197	160.2
7	タフト	ダイハツ	5,576	100.4
8	ハスラー	スズキ	5,361	95.1
9	アルト	スズキ	5,106	119.7
10	デイズ	日産	3,834	123.9
11	N-WGN	ホンダ	3,732	100.7
12	ジムニー	スズキ	3,323	204.7
13	サクラ	日産	3,319	0.0
14	ミラ	ダイハツ	2,741	46.2
15	ピクシス	トヨタ	2,505	142.2

自動車業界トピックス

5店舗目の中古車販売店を広島に新規オープン

中国エリアへ初進出、独自保証で安心を提供



タウは8月7日、損害車を修復して販売する中古車小売店舗、カーテンダー広島を広島市佐伯区にオープンした。

同日はオープンを祝して、マツダAZ-1など10台を展示し、大特価で販売する大商談会、コードレス掃除機やドライブレコーダーなど豪華景品が当たる賞品抽選会などのイベントを開催した。

タウは2019年9月より「CARTENDER」のブランドを立ち上げ、钣金工場や小売店舗の設置・運営を開始し、修復販売事業を展開している。

カーテンダー広島は千葉、静岡、大阪、九州に続いて5店舗目となり、「車(CAR)を大切に(TENDER)」というコンセプトのもと、限りある自動車資源の有効活用を目指し、一般ユーザーへ「安心」「安全」「安価」なサービスを提供している。

カーテンダーの強みは「修復情報開示による透明性の高さ」と独自の保証サービス「カーテンダー保証」にある。

「修復情報開示による透明性の高さ」は、修復歴に加えて修復前後の画像や修復箇所を可視化した3Dデータにより、修理部位や修理程度を明示し、情報の透明性を高めることで、ユーザーが安心して購入できるよう努めている。

独自保証サービス「カーテンダー保証」は、自社および提携修理工場で修理し販売する中古車すべてに対する保証サービスとして提供を開始した。

カーテンダーの各店舗は、修復歴の有無にかかわらず、水没車であっても無償で利用でき、ユーザーに安心を提供している。

タウは「損害車事業のリーディングカンパニーとして、修復車や水没車などの中古車における日本国内の負のイメージを払拭することが私たちの使命である」としている。

グーネット自動車流通より

「日整連・整商連自動車整備記者懇談会」を開催



日本自動車整備振興会連合会(日整連)・日本自動車整備商工組合連合会(整商連)は8月4日、都内のホテルで「日整連・整商連自動車整備記者懇談会」を開催した。

記者会見で竹林武一会長は「車社会の安全の確保と地球環境保全が我々の使命である。大きな社会的な役割を負っている業界であり、自動車ユーザーの車両を維持し管理するカードクターとしての役目を果たしている。整備業界は時代の変化に対応しながら更なる成長をしていかなければならない。今年度については、特に新技術への対応、安定した整備事業に向けた対応、人材不足への対応を中心に取り組んでいく」と抱負を述べた。

続いて事務局より「業界の現況と取組」、「人材確保の取組」、「継続検査OSS利用状況」、「FINES加入状況」や「BCPの普及」等の取組状況について詳細な説明があった。

同連合会では、今後も全国整備振興会の協力を得ながら、業界諸問題の解決と整備技術の向上、新技術への対応、業界振興と活性化策を推進し、自動車の「安心安全の確保」と「環境の保全」を図る。

グーネット自動車流通より

自動車業界トピックス

中古車のサブスクリプションサービスを開始

東京からスタートし、高品質の一台をリーズナブル、フレキシブルに提供



株式会社KINTO(以下、KINTO)は7月27日より、中古車のサブスクリプションサービスを東京から開始した。

既存の新車のサブスクリプションサービスでユーザーが使用したクルマを活用し、今後のエリアの拡大を図っていく。

今回のサービスでは、トヨタ正規販売店によるメンテナンスを施した高品質の中古車をラインアップし、新車よりリーズナブルな月額使用料と中途解約にかかる解約金の支払いを不要にするフレキシブルなプランを通じて、ユーザーの多様なニーズに応じていく。

KINTOは、新車のサブスクリプションサービスを19年3月より開始。そこから3年が経過し、ユーザーが使用したクルマがKINTOに順次返却される中で、ユーザーの多様なニーズにさらに応えるとともに、こうした資産を最大限有効に活用するために、中古車のサブスクリプションサービスを始めた。

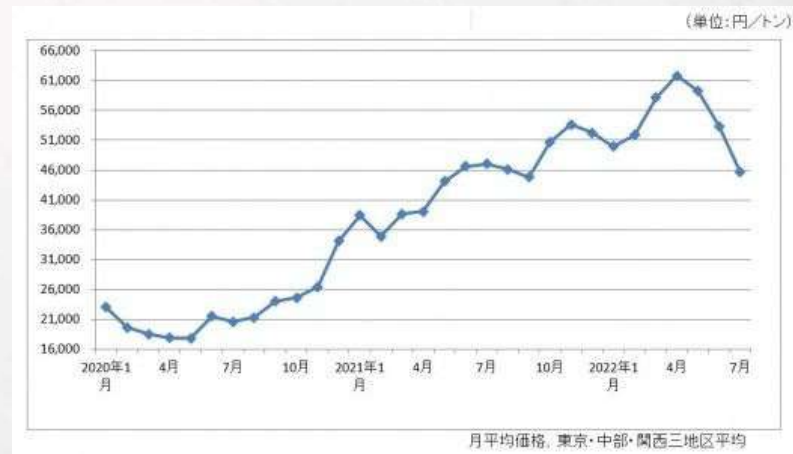
今回のサービスでは、新車のサブスクリプションサービスと同様、月額利用料の中に、自動車保険や税金、メンテナンス代などの諸経費を含めたうえで、当該のクルマの年式や車型を踏まえて、新車よりリーズナブルに利用できる料金に設定している。

対象車種はサービス開始時点で、ルーミー・ヤリス・RAIZE等、約10車種を用意。今後、新車のサブスクリプションサービスで取扱っている車種を、順次ラインアップに追加していく。

グーネット自動車流通より

7月鉄スクラップ市況情報

一貫して下げ基調が継続



日本鉄リサイクル工業会(東京都新宿区)は8月1日、国内の鉄スクラップマーケット情報を発表した。4月下旬をピークに値下げに転じた国内鉄スクラップ市況は、その後一貫して下げ基調が継続し、7月末を迎えてもまだ底値は見えていない。月末のH2炉前価格は、関東が3万9500~4万5000円、関西が4万1000~4万2500円とともに前月末比約1万円安く、7月は価格の下げが加速した月となった。輸出商談は難航しており、関東地区の湾岸FAS価格は7月末時点で3万6500~3万8000円中心と4万円の大台を切る事態となっている。

2月末のロシアのウクライナ侵攻に端を発し世界的に急騰した鉄スクラップ市況は、侵攻後5か月を経過し、その値上げ分が剥げ落ちただけでなく一転して大幅下落に見舞われている。ロシア産の安価な半製品がトルコ、中東、アジア地区に流入したことも鉄スクラップ相場に下落圧力をもたらしているとされ、鉄スクラップ市況は世界的に軟化傾向にあり、先安観は払しょくされていない。

8月は電炉の夏季炉休が集中することが予想され、日本国内は弱基調が続くと見通され底値圏が見えてこない。

グーネット自動車流通より

Quick×Quick 便利ツール


1石10鳥! カシタン出品!
「安心落札! ワンプラの決定版」

Quick×Quick



Quick名変
車庫・名変・抹消・電子申請サービス

- 車庫と名変で**2,300円** (手数料一律・OSS申請の場合)
- 全国の行政書士をマッチング ●アプリ無料
- 県外封印 (プライム会員のみ)



Quick×スキップサポート
1,000万円の仕入れ資金サポートサービス!!
儲けのチャンスを逃しません!!



Quick×Quick 廃車出張買取サービス

買取金額
地域 No.1
挑戦中!!



Quick×輸送

オークション会場からの輸送も、個人宅への輸送もお任せ下さい!!

輸送料金
比べて下さい!!



Quick×モバイル

「出品車両メンテナンス / 出品車両検索・商談 / ヤフオクメンテナンス / Quick×輸送」



ヤフオク! クイックエントリーの
ヤフオク連携がスタート!

出品無料



Quick×Quick PRO
車販店の為のオールインワンプラットフォーム



Quick×Quick会員なら多くの便利なサービスをご利用頂けます!!